



曼珠沙華まつり

9月13日(土)～10月5日(日)県営権現堂公園幸手桜堤で曼珠沙華まつりが開催されました。訪れた人は、真っ赤に染まった堤を、季節を感じながら楽しんでいました。



防災訓練

10月11日(土)長倉小学校で防災訓練を行いました。たくさんの方が参加し、非常時に備え、負傷者救出訓練や初期消火訓練などに真剣に取り組んでいました。



若草俳句会

「立秋・燈籠」

秋立ちぬ

生きるが仕事杖の音

鶴野美子・中五

目薬を

透かして振りぬ今朝の秋

吉羽安子・外国府間

秋立つや

よちよち歩きの押車

坂本正女・中川崎

亡き母の

好みし花の絵燈籠

鈴木佐一・久喜市

遺児灯す

傾げる墓の盆燈籠

大熊三郎・北三

立秋の

犬の散歩は朝六時

新聞幸雄・西一

燈籠の

ひそと佇む旧家かな

清野紫苑・久喜市





地域とともに歩む学校

吉田小学校

本校は児童数 96 人、地域とともに歩み続けて 31 年目を迎えた学校です。目指す学校像「今日が楽しく明日が待ち遠しい学校」の実現に向け、保護者・地域のみなさんとともに学校作りを進めています。

今年で 7 回目を迎えた学校運営支援協議会主催の防災サバイバルキャンプでは、災害時に取るべき行動と知識を身に付けます。また、地域と協力し、避難所生活体験などもします。



今年は 140 人が参加

そのほか、年 2 回実施しているスピーチコンテストがあります。児童全員が学級ごとに発表します。1 回目は「将来の夢」がテーマです。優勝者は全校児童の前でも発表しました。

また、金子みすゞ、宮澤賢治、夏目漱石の作品や小倉百人一首など、学年の枠を超えて名作の暗唱を行う「暗唱大賞」も、本校の特色です。

ほかにも、「みんなで読書 8,000 冊」にも一生懸命取り組んでいます。

吉田小学校では、子どもたちが目標に向かって、毎日生き生きと活動しています。



叙勲受章おめでとうございます

【瑞宝双光章】 白田 善次郎氏(緑台 1 丁目)

氏は、松伏第二小学校長、幸手東小学校長を歴任し、教職を退いた後も社会教育指導員や中央公民館長を歴任されるなど、長年にわたり、学校教育の振興と社会教育の発展に寄与されました。



会津若松市で交流会(さかえ小学校)

9 月 26 日(金)、6 年生の児童と幸手市マスコットキャラクター「さっちゃん」が、修学旅行で会津若松市を訪れました。

東日本大震災後、4 年ぶりに会津若松市を訪問した同校は、福島県観光物産交流協会のみなさんや、地元のゆるキャラ「八重たん」「あかべえ」「お城ボくん」による盛大な歓迎を受けました。

燎原短歌会

目のかすみ

耳も怪しくなる犬か

食欲のみが

旺盛のトム

小澤六子・中二

おほかたの友は逝きたり

夕茜

彼岸の故郷に

会ふ人もなし

喜多村和子・中五

青空に

のうぜんかずら

燃え立ちて心豊かに

日々を過ごさん

大内田登久子・千塚

虫の音が交差してゐる

それぞれに

個性のありて

楽団形成

中村早苗・北一

殻八つを残して

雉は消えゐたり

目守りし人に

安堵残して

新井佐和江・戸島

山飾る錦は谷をも

染めあげて

さらびやかなる

秋の山里

竹園末子・中二